

## 切磋琢磨Ⅲ

R2.8.18 第17号

## 2学期がスタート。「しあわせ」は自分から呼び込もう！

## 2学期始業式（8/17）

## 「しあわせ」はふわふわ言葉でやってくる

1学期終業式と同様に、2学期始業式を朝の活動の時間にテレビ放送にて行いました。コロナと熱中症の二重リスクを防ぐために、今後も今までとは異なった形式で活動をおこなうことになるでしょう。子どもたちと直接に対面して話すことができず残念ですが、暑い中体育館に集合させて式を執り行うことは、現状から回避すべきだと考えます。テレビ(電子媒体)を通して触れ合うことも、これからの時代には必要になってくるのだと実感しています。

さて、今回の話のテーマは「し」＝『しあわせ』。幸せは、待っていても向こうからはやってこない、自分から引き寄せるものだという話をしました。「しあわせ」には「うれしい、たのしい、わくわく、ほっこり」などと心温まるイメージ。反対言葉の「ふしあわせ」は「悲しい、つらい、くろしい」などと心が痛くなるようなイメージです。

この差は、自分が幸せになろうと努力するかどうかで出てきます。もし、幸せになりたいのなら、心を温かくしたいのなら、人に幸せを与えていきましょう。幸せオーラを出す人には幸せがやってきます。それは簡単なことです。「ふわふわことば」を使って、学校や家で過ごしてみましょう。「ちくちくことば」を使っている人は、自分にその「ちくちく」が戻ってきて、心が痛くなります。だから「ちくちくことば」を使わないように気をつけましょう。それだけで、『しあわせ』が皆さんに近づいてくるはずですよ。

もう一つ、幸せを引き寄せる歌を紹介します。

## 【しあわせなら手をたたこう】

しあわせなら てをたたこう しあわせなら てをたたこう

しあわせなら たいどでしめそうよ

ほら みんなで てをたたこう

さらに足、かた、そして自分自身の表現と続けて、みんなで動作をつけてこの歌を歌いました。といっても、今は大きな声では歌えません。その分大きな手の音や足の音を校舎じゅうに響かせました。この2学期、皆さんにたくさんの「しあわせ」が来ますように。

## 登下校の熱中症予防にご協力ください

先週から「高温注意報」が出て「熱中症指数」が30を超えて「危険」となる日が続いています。関東甲信地方では、本日熱中症警戒アラートが発表されました。豊橋でもほぼ毎日、7時の時点で、気温が30℃を超えています。昨日は、熱中症指数が「危険」となり、外遊びや体育は中止としました。まだまだ暑さは続

きそうです。今日から、通常授業が始まり、コロナ以上に子どもたちの重篤化が心配ですので、熱中症対応が急務です。

そこで、昨日メールでお知らせしたように、以下のような熱中症対応をします。ご家庭の協力をよろしく願います。

- ① 登下校は帽子の着用または傘を使用してください
- ② マスクは登下校を含め、屋外でははずしてもよいとします  
※ 距離はとることを意識させます

- ③ 水分を十分に持たせてください

※ 水筒が一つでは水分が足りないようです。状況に応じて、水分がたくさん入る水筒や複数本の水筒をもたせてください。  
※ 水分が足りなくなった場合は、所定の水道水(飲料可)を補給させることがあります。

- ④ 熱中症指数が高いときは外遊びや体育を中止するなどの措置をとります

- ⑤ 健康観察と水分を補給してから下校させます

- ⑥ 下校後の体調を確認してください(各家庭)

- ⑦ 必要に応じて、保冷グッズを使用してもよいとします

例：水で冷たくなるタオル、保冷剤

凍らせたペットボトル(何かに包んでもってくる)

※ ネッククーラーは首が絞まらないように、使い方を考えて着用するようにお願いします。

## 代表のことば「1学期のふりかえりと2学期の抱負」

1学期終業式は、6年生西井智香さん。2学期始業式は3年布施日彩さんと4年加藤光桜さんが、児童代表として、1学期の振りかえりや2学期の目標などを発表しました。

3人とも、堂々と自分の思いや考えを発表していました。テレビとはいえ、みんなの前で発表することは緊張もするし、勇気がいることですが、代表としての自覚をもち、きらきらと輝いているのを感じました。みんなも、この3人のように、目標をもち、その達成に向けて充実した2学期を送ることを期待しています。



みんなも2学期の目標をもってがんばろう！「しあわせ」のおすそわけです。